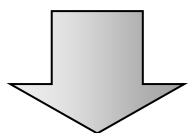
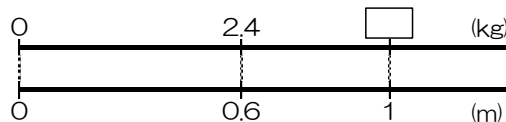


まず----- <山おり> -----で折り曲げてからはじめよう！

0.6mの鉄のぼうの重さをはかったら、2.4kgでした。この鉄のぼう1mの重さは何kgでしょう。



鉄のぼうの長さが1より小さい小数で表されていても、その1mの重さを求める式は、 $2.4 \div 0.6$ になります。



$2.4 \div 0.6$ の計算をしよう。



ちょっとまって！
商の大きさは、どれくらいになるのかな？

商の大きさについて、下の①から③までの中から、正しいものを選びましょう。

- ① $2.4 \div 0.6$ の商は、2.4より大きくなる。
- ② $2.4 \div 0.6$ の商は、2.4より小さくなる。
- ③ $2.4 \div 0.6$ の商は、2.4と同じになる。

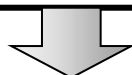
☐

<山おり>を開いて答え合わせだ！

-----<山おり>-----

-----<山おり>-----

「①」を選んだ



商は2.4より大きくなるね。
それでは計算しよう！

$2.4 \div 0.6$

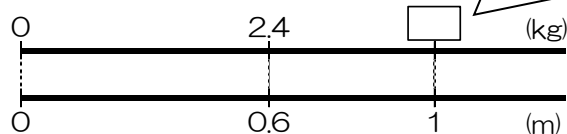


「②」や「③」を選んだときは、
復習しよう！



1mの重さが何kgになりそうか、数直線図で確かめよう。

2.4より大きくなるよ



ポイント

- ☆わる数が1より小さいとき、
商は**わられる数より大きく**なります。
- ☆わる数が1より大きいとき、
商は**わられる数より小さく**なります。
- ☆わる数がわられる数と同じとき、
商はわられる数と同じになります。



商は2.4より大きくなるね。
それでは計算しよう！

計算できたら答え合わせをするよ。うらがえしてみよう！

まず下の----- <山おり>----- で折り曲げてからはじめよう！



答え…商は4

1 mの重さは4 k gです。わり算をしたのに、2.4kg より重くなったんだね。



商は4になった！

まちがえた！

計算を復習してみよう。

【学び直し①】

わられる数とわる数を10倍する

にあてはまる数を書こう。

$$\begin{array}{ccc} 2.4 & \div & 0.6 \\ \downarrow 10 \text{ 倍} & & \downarrow 10 \text{ 倍} \end{array} = \boxed{} \quad \text{同じ}$$

ポイント わる数が整数になるように、わられる数とわる数を10倍します。



【学び直し②】

筆算で計算しよう

$$\begin{array}{r} 4 \\ 0.6 \overline{) 2.4} \\ \underline{2.4} \\ 0 \end{array}$$

ポイント 筆算もわられる数とわる数を10倍します。



答えの確かめをしよう！

にあてはまる数を書こう。

$$0.6 \times \boxed{} = \boxed{}$$

商は4で正しいね

ポイント（4年生の学習）

わり算では、次の関係があります。

わる数×商＝わられる数
わる数×商＋あまり＝わられる数



クリア問題(1) $1.8 \div 0.3$



答え
<山おり>
をもどす

クリア問題(2) にあてはまる不等号を書こう。

① $1.2 \div 0.6$ 1.2

② $3.6 \div 1.8$ 3.6

----- <山おり>-----

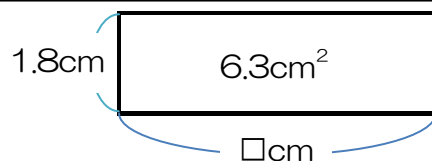
【答え】 6

----- <山おり>-----

【答え】 ① > ② <

まず----- <山おり> -----で折り曲げてからはじめよう！

右のような長方形の横の長さを求めよう。



横の長さを□cmとして、長方形の面積を求める式をつくと、 $1.8 \times \square = 6.3$
□を求める式は、 $\square = 6.3 \div 1.8$ になりますね。（3年生の学習）

$6.3 \div 1.8$ を計算しましょう。

見当をつけた商を書こう

まず、商の見当をつけよう！



<山おり>を開いて答え合わせだ！

----- <山おり> -----

----- <山おり> -----

商を6.3より小さい数に見当をつけた

商を6.3より大きい数に見当をつけた

商の見当をつけることができたね。
それでは、筆算で計算しよう！

$6.3 \div 1.8$

わる数が1より大きいので、商は
わられる数より小さくなります。で
は、どのようにして商の見当をつけ
ればよいでしょうか。
 $6.3 \div 1.8$ の商を、次のように見
当をつけてみましょう。

ポイント 次のように商の見当をつけよう

商の見当をつけるために、わられる数と
わる数をおよその数にしよう。

① わられる数をおよその数にする

6.3 の $\frac{1}{10}$ の位を四捨五入する
 $6.3 \rightarrow 6$

② わる数をおよその数にする

1.8 の $\frac{1}{10}$ の位を四捨五入する
 $1.8 \rightarrow 2$

③ $6.3 \div 1.8$ を $6 \div 2$ と考える
と、商は3と見当をつけることができる

この他の方法でも、商の見当はつけられるよ！

その商の見当をつけることができたね。
それでは、筆算で計算しよう！



計算できたら答え合わせをするよ。うらがえしてみよう！

まず下の ----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！



答え…商は3.5

長方形の横の長さは、
3.5cm です。



商は3.5になった！

まちがえた！

商が0.35、35 以外

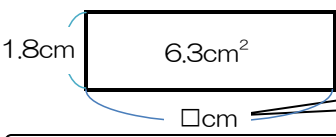
【学び直し① 商をたてる】
わられる数とわる数を10倍する

$$\begin{array}{r} 3 \\ 1.8 \overline{) 6.3} \\ \underline{54} \\ 90 \\ \underline{90} \\ 0 \end{array}$$

ポイント
「小数のわり算①」で学習したように、筆算もわられる数とわる数を**10倍**し、商に**3**をたてます

商が0.35、35

【学び直し② わり進む】
場面を思い浮かべよう



ポイント
わる数の6.3を**6.30**と考えて
わり進みます
(わりきれぬまでわる)。
商の小数点は、
わられる数の
右に移した小数点に
そろえてうちます。

商の小数点

$$\begin{array}{r} 3.5 \\ 1.8 \overline{) 6.30} \\ \underline{54} \\ 90 \\ \underline{90} \\ 0 \end{array}$$

答えの確かめをしよう！

にあてはまる数を書こう。

$1.8 \times \boxed{} = \boxed{}$

商は3.5で正しいね

ポイント（4年生の学習）
わり算では、次の関係があります。

わる数×**商**=わられる数
わる数×**商**+**あまり**=わられる数



クリア問題(1) 2.94÷1.2

わりきれぬまで計算しよう。

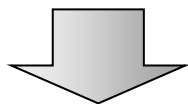
答え
<山おり>
をもどす

クリア問題(2) 0.21÷0.5

わりきれぬまで計算しよう。

まず----- <山おり> -----で折り曲げてからはじめよう！

3.7m のひもを1.6m ずつ切ってアクセサリーをつくります。1.6mのひもは、何本切り取れるでしょう。また、何m あまるでしょう。



3.7mのひもを、1.6mずついくつに分けられるかを求めるので、式は、 $3.7 \div 1.6$ になりますね。

$3.7 \div 1.6$ を計算しましょう。



まず、商の見当をつけよう！

見当をつけた商を書こう

<山おり>を開いて答え合わせだ！

----- <山おり> -----

----- <山おり> -----

商を3.7より小さい数に見当をつけた

商の見当をつけることができたね。
それでは筆算で計算しよう！

$3.7 \div 1.6$

商を3.7より大きい数に見当をつけた

3.7÷1.6の商を、次のように見当をつけてみましょう。

ポイント 次のように商の見当をつけよう
商の見当をつけるために、わられる数とわる数をおよその数にしよう。

① わられる数をおよその数にする

3.7の $\frac{1}{10}$ の位を四捨五入する
 $3.7 \rightarrow 4$

② わる数をおよその数にする

1.6の $\frac{1}{10}$ の位を四捨五入する
 $1.6 \rightarrow 2$

③ $3.7 \div 1.6$ を $4 \div 2$ と考えると、商は2と見当をつけることができる

この他の方法でも、商の見当はつけられるよ！

商の見当をつけることができたね。
それでは、筆算で計算しよう！



計算できたら答え合わせをするよ。うらがえしてみよう！

まず下の----- <山おり>----- で折り曲げてからはじめよう！



答え…商は2 あまりは0.5

1.6m のひもを2本切り取る
ことができ、0.5m あります。



商は2
あまりは0.5

になった！

まちがえた！

商もあまりもまちがえた

あまりをまちがえた

【学び直し① 商の計算】

わられる数とわる数を10倍する

$$\begin{array}{r} 2 \\ 1.6 \overline{) 3.7} \\ \underline{3.2} \\ 0.5 \end{array}$$

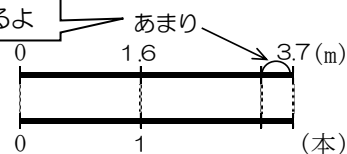
ポイント

「小数のわり算①」で学習した
ように、筆算もわられる数とわる
数を10倍します。

【学び直し② あまりの計算】

場面を思いうかべよう

1.6m より小さくなるよ



ポイント

あまりは、わられる数のもとの小数点に
そろえます。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 1.6 \overline{) 3.7} \\ \underline{3.2} \\ 0.5 \end{array}$$

答えの確かめをしよう！

にあてはまる数を書こう。

$$1.6 \times \boxed{} + \boxed{} = \boxed{}$$

商は2、あまりは0.5で正しいね

ポイント（4年生の学習）

わり算では、次の関係があります。

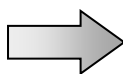
わる数×**商**=わられる数

わる数×**商**+**あまり**=わられる数



クリア問題(1) 3.7÷0.6

商を $\frac{1}{10}$ の位まで求めて、あまり
もだそう。また、確かめしよう。



クリア問題(2) 3.97÷1.6

商を $\frac{1}{10}$ の位まで求めて、あまり
もだそう。また、確かめしよう。



【答え】
<山おり>
をもどす

【答え】 商 6.1 あまり 0.04

【答え】 商 2.4 あまり 0.13

-----<山おり>-----<山おり>-----

5・6
年生

割合①

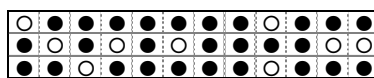
割合を求めよう

____年 ____組 ____番 氏名

まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！

定員が36人の小型飛行機に、27人の乗客が乗っています。

乗客の数は、定員の何%かを求める式と答えをかきましょう。



● (乗客が乗っている席)
○ (乗客が乗っていない席)

計算スペース

式 _____ 答え _____ %

<山おり>を開いて答え合わせだ！

正解

(0.75 を百分率で表すと)

式 $27 \div 36$ (これを計算すると0.75)答え 75%

あっていた

まちがっていた

式がまちがっていた
($36 \div 27$ など)

式はあっていたが、答えがまちがっていた
(0.75% など)

ポイント③ (うら) へ

ポイント① 「もとにする量」と「比べる量」をはっきりさせて、図に表そう！
<問題をもう一度読んでみよう>

定員が36人の小型飛行機に、27人の乗客が乗っています。
乗客の数は、定員の何%か※②を求める式と答えをかきましょう。

※② この問題では、「乗客の数は、定員の何%か」と聞いています。「定員」をもとにして定員と乗客の数を比べ、「乗客の数」を「割合」で表そうとしているので、「もとにする量」は「定員」、「比べる量」は「乗客の数」です。

「もとにする量」「比べる量」「割合」を、次のようにして図に表します。

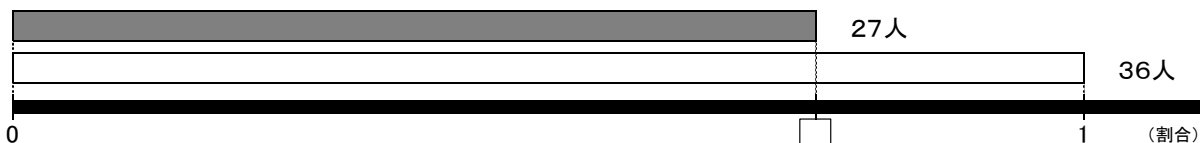
① 一列に並べます



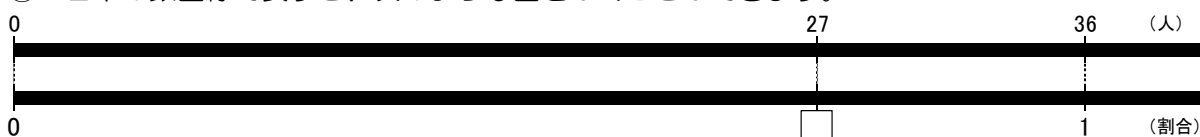
② 並べ直します



③ 「もとにする量」が「定員」なので、「定員」の36人を「1」とみると、次のような図をかくことができます。(左はしをそろえたとともに、「乗客の数(27人)」は、「定員(36人)」より少ないので、「乗客の数」を「定員」より短くかきます。)



④ 2本の数直線で表すと、次のような図をかくことができます。



図のかき方がわかったら、④の図を使って、式を考えよう。うらがえしてポイント②へ！

まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！

ポイント②
図から「割合」を求める式を考えよう！

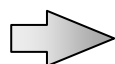
何倍の大きさ
比べる量

1とみる大きさ
もとにする量

図から、
 $36 \times \square = 27$
であることがわかります。
 $\square$ は、次のように求めることができます。
 $\square = 27 \div 36$

※「割合（倍）」は、次のように求めます。
割合＝比べる量÷もとにする量

「もとにする量」「比べる量」「割合」
↓ これまでのいい方だと・・・
「1とみる大きさ」「何倍の大きさ」「倍」



ポイント③ 小数で表した割合を、百分率で表してみよう！

27÷36の計算は、右のようにします。
計算に自信がないときは、「小数のかけ算、わり算（4年生）」を、教科書を使って復習しよう。

27÷36を計算すると、0.75になります。

割合を表す数が0.01のとき、1パーセントといい、1%と書きます。
このような割合の表し方を百分率ひゃくぶんりつといいます。
百分率はもとにする量を100としたときの割合の表し方です。

0.75は、0.01の75個ぶんなので、百分率で表すと、75%になります。

$$\begin{array}{r} 0.75 \\ 36 \overline{) 27.00} \\ \underline{252} \\ 180 \\ \underline{180} \\ 0 \end{array}$$

① ②
% ③

練習問題1 次の小数で表した割合を百分率で表しましょう。

① 0.05	①
② 0.24	②
③ 0.6	③
④ 3.75	④

練習問題2 次の百分率で表した割合を小数で表しましょう。

① 6%	①
② 67%	②
③ 20%	③
④ 513%	④

<山おり>を開いて答え合わせだ！

----- <山おり> -----

----- <山おり> -----

練習問題1 ①5% ②24% ③60% ④375%

練習問題2 ①0.06 ②0.67 ③0.2 ④5.13

練習問題の答え合わせができたなら、クリア問題にちょうせん！ 2枚目に進もう！

まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！



クリア問題1 「もとにする量」「比べる量」から「割合」を求めよう。

問題1 てつおさんの学校の5年生の人数は40人で、そのうち10人がソフトボールクラブに入っています。ソフトボールクラブの人数は、5年生の人数の何%か、求めましょう。

計算スペース

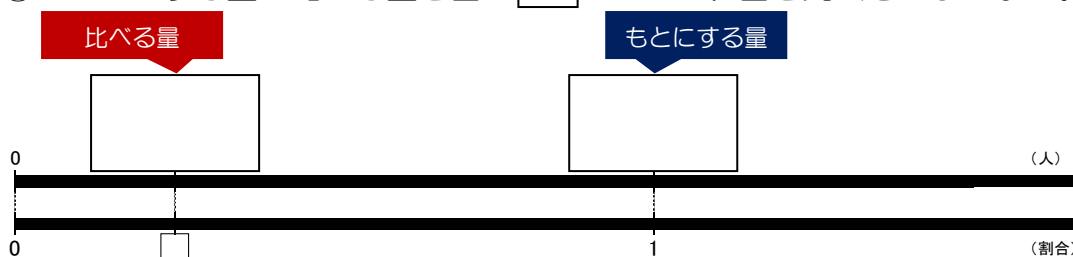
① もとにする量は、何人ですか。

人

② 比べる量は、何人ですか。

人

③ もとにする量と比べる量を図の□にかいて、図を完成させましょう。



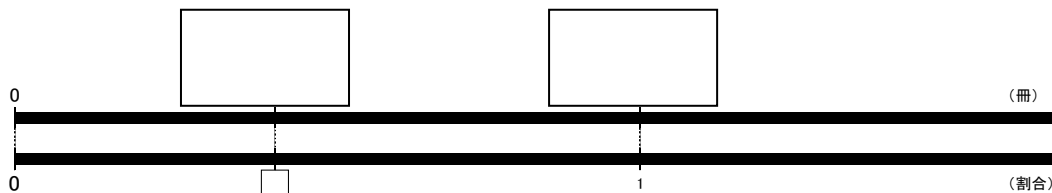
④ 割合を求める式と、答えをかきましょう。

式
答え %

問題2 たかこさんの学校の図書館では、1月に300さつの本が貸し出されました。そのうち、物語は120冊でした。物語の冊数は、1月に貸し出された本の冊数の何%か、求めましょう。

計算スペース

① 下の図を完成させましょう。



② 割合を求める式と、答えをかきましょう。

式
答え %

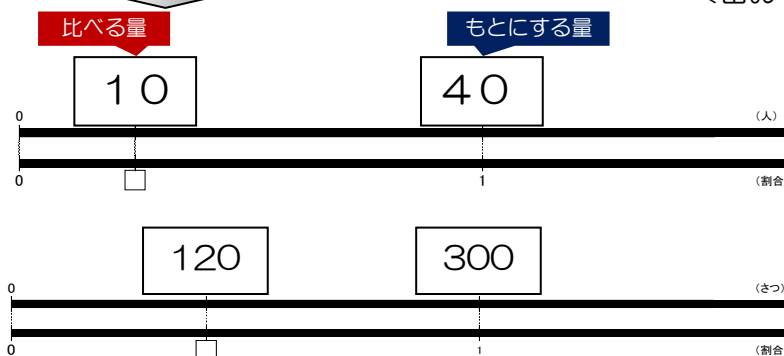
<山おり>を開いて答え合わせだ！

<山おり>

<山おり>

問題1 ①もとにする量 40人
②比べる量 10人
③右の図
④式 $10 \div 40$
(これを計算すると0.25)
答え 25%

問題2 ①右の図
②式 $120 \div 300$
(これを計算すると0.4)
答え 40%



答え合わせができたなら、クリア問題2にちょうせんだ！うらがえしてみよう！



まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！



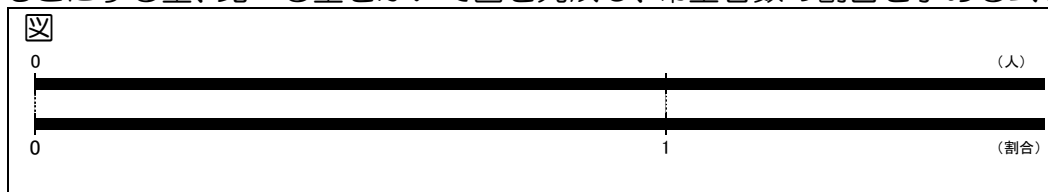
クリア問題2 「もとにする量」「比べる量」から「割合」を求めよう。

問題 みわ子さんの学校では、委員会活動の希望を調べました。右の表は、結果の一部です。それぞれの委員会の、定員をもとにした希望者数の割合を求めましょう。

委員会	定員（人）	希望者数（人）
生活委員会	20	18
放送委員会	20	25

① 生活委員会

もとにする量、比べる量をかいて図を完成し、希望者数の割合を求める式と答えをかこう。



計算スペース

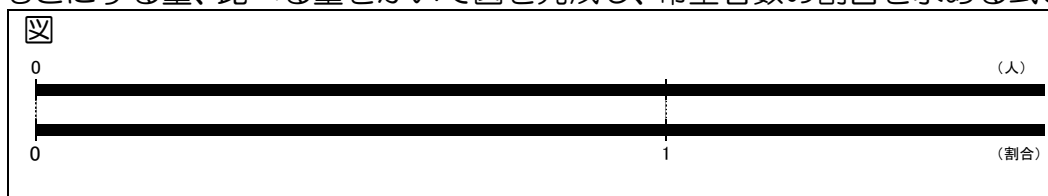
式

答え

%

② 放送委員会

もとにする量、比べる量をかいて図を完成し、希望者数の割合を求める式と答えをかこう。



計算スペース

式

答え

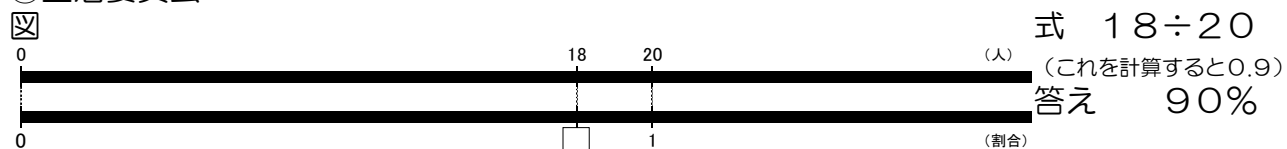
%

<山おり>を開いて答え合わせだ！

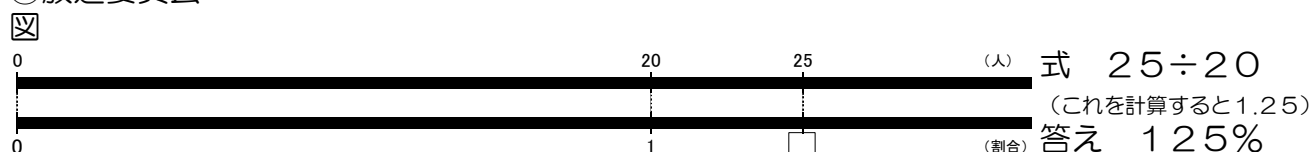
----- <山おり> -----

----- <山おり> -----

① 生活委員会



② 放送委員会



ポイント4

割合が1（100%）をこえることがあるよ！

割合が1（100%）をこえるようなときでも、割合を求める式は、
割合＝比べる量÷もとにする量
です。



5・6
年生

割合②

比べる量を求めよう

____年 ____組 ____番 氏名

まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！

へいにペンキをぬっています。へい全体の面積は 36m^2 です。
 今までに、へい全体の25%をぬりました。ぬったへいの面積は何 m^2 でしょうか。

計算スペース

式 _____ 答え _____ m^2 

<山おり>を開いて答え合わせだ！

<山おり>

<山おり>

正解

式 36×0.25 答え 9m^2

あっていた

まちがっていた

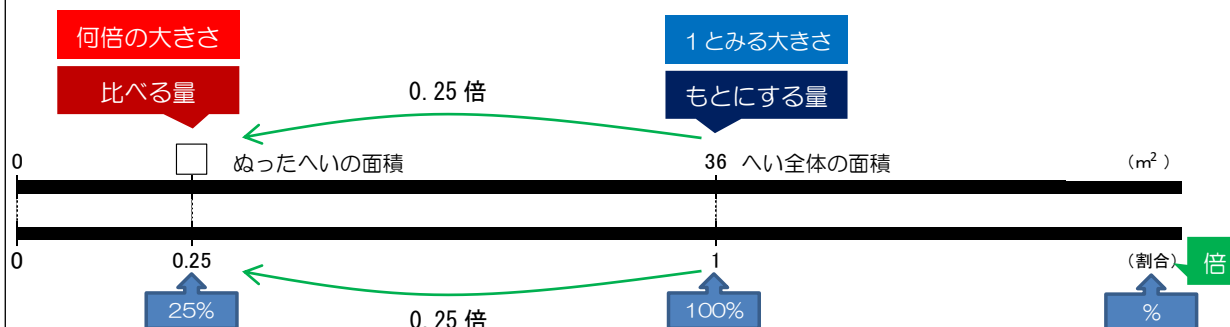
式がわり算だった
($36 \div 0.25$ など)式の中に
「25」がある式はあっていたが
計算をまちがえた

割合①プリントのポイント
 ③ (割合① -2-) を復習！
 復習したら下のポイントへ

教科書 P19「小数のかけ算(5年生)」で 12×3.8 の筆算を復習！
 復習したら、うらのクリア問題へ

ポイント 図から「比べる量」を求める式を考えよう！

問題から、「へい全体の面積は 36m^2 で、へい全体の25%をぬった」ことがわかります。つまり、へい全体の面積をもとにして、へい全体とぬった面積を比べ、ぬった面積を25%と表しているのので、「へい全体」が「もとにする量」、ぬった面積が「比べる量」です。



図から、0.25 (25%) は1 (100%) の0.25倍であることがわかります。
 □は、次のように求めることができます。

$$\square = 36 \times 0.25$$

※「比べる量 (何倍の大きさ)」は、次のように求めることができます。

$$\text{比べる量} = \text{もとにする量} \times \text{割合}$$

「比べる量」を求める式がわかったら、クリア問題だ！うらがえしてみよう！



まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！



クリア問題 「もとにする量」「割合」から「比べる量」を求めよう。

問題1 てつおさんの学校の5年生の人数は40人です。5年生の25%がソフトボールクラブに入っています。ソフトボールクラブの人数は何人か、求めましょう。

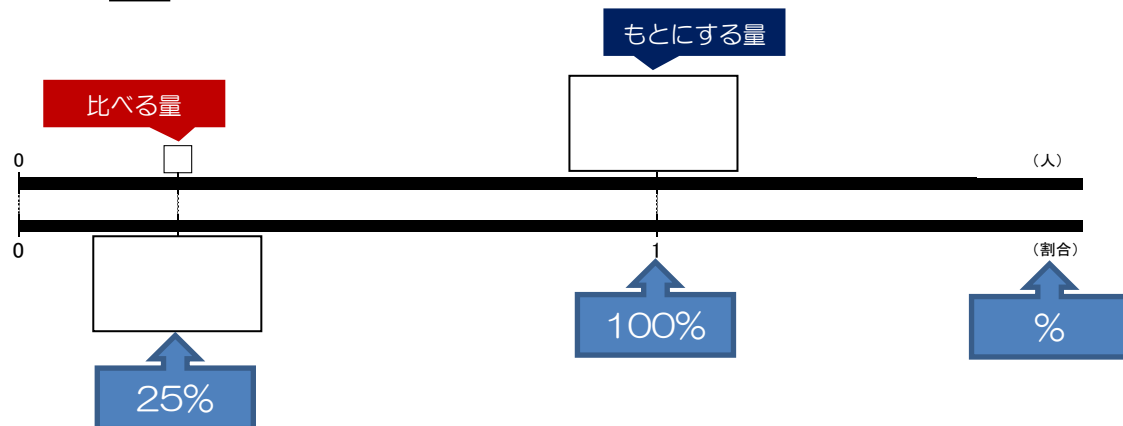
① もとにする量は、何人ですか。

 人

計算スペース

② もとにする量を1としたときに、比べる量を表す割合は、いくつになりますか。

③ もとにする量と、もとにする量を1としたときの比べる量を表す割合を、図の□にかいて、図を完成させましょう。



④ 比べる量を求める式と、答えをかきましょう。

式	
答え	人

問題2 パンが土曜日に150個売れました。日曜日には、土曜日に売れた数の120%が売れました。日曜日に売れたパンは何個でしょう。

① 下の図を完成させましょう。

計算スペース



② 日曜日に売れたパンの個数を求める式と、答えをかきましょう。

式	
答え	個

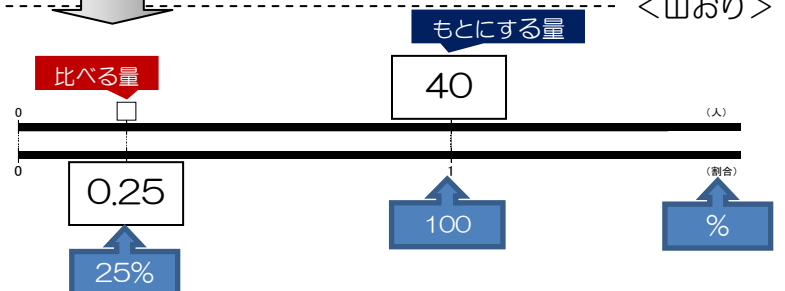
<山おり>を開いて答え合わせだ！

<山おり>

<山おり>

問題1

- ①もとにする量 40人
- ②割合 0.25
- ③右の図
- ④式 40×0.25
- 答え 10人



問題2

- ①右の図
- ②式 150×1.2
- 答え 180個



5・6
年生

割合③

もとにする量を求めよう

年 組 番 氏名

まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！

バスに乗っている人数は48人です。バスに乗っている人数は、定員の120%にあたります。定員を求める式と答えをかきましょう。

計算スペース

式 _____ 答え _____ 人

<山おり>を開いて答え合わせだ！

正解

式 $48 \div 1.2$ ($\square \times 1.2 = 48$ も正解!) 答え 40人

あっていた

まちがっていた

式がかけ算だった
($\square \times 1.2 = 48$ を除く)式の中に
「120」がある式はあっていたが
計算をまちがえた

クリア問題 (つら)

割合①プリントのポイント
③ (割合① -2-) を復習！
復習したら、下のポイント①へ

学ブリ1や教科書P47「小数のわり算
(5年生)」などでわり算の筆算を復習！
復習したら、うらのクリア問題へ

ポイント① 問題の場面を、図に表してみよう！



図の中の図と図には、下の4つの数のいずれかが入ります。
図と図に入る数をそれぞれ書きましょう。

0.2 0.8 1 1.2

図 _____

図 _____



正解

図 1

図 1.2

図、図にあてはまる割合はわかったかな？

問題から、「バスに乗っている人数は、定員の120%にあたる」ことがわかります。つまり、定員をもとにして、定員とバスに乗っている人数を比べ、バスに乗っている人数を120%と表しているの
で、「定員」が「もとにする量」、バスに乗っている人数が「比べる量」です。「もとにする量」である
「定員」を1とみると、「比べる量」である「バスに乗っている人数」は、1.2と表すことができます。

問題の場面の図がわかったら、うらのポイント②へ進もう！

まず----- <山おり> ----- で折り曲げてからはじめよう！



ポイント②

図から「もとにする量」を求める式を考えよう！



図から、1.2 (120%) は1 (100%) の1.2倍であることがわかります。
だから、 $\square \times 1.2 = 48$
 $\square = 48 \div 1.2$ です。

※「もとにする量 (1とみる大きさ)」は、次のように求めます。

$$\text{もとにする量} = \text{比べる量} \div \text{割合}$$



クリア問題 「比べる量」「割合」から「もとにする量」を求めよう。

問題1 てつおさんの学校の5年生のソフトボールクラブの人数は、10人です。ソフトボールクラブの人数は、5年生の人数の25%にあたります。5年生の人数は何人か、求めましょう。

① もとにする量は、なんでしょう。言葉で書きましょう。

計算スペース

② 比べる量は、なんでしょう。言葉で書きましょう。

③ 比べる量と、もとにする量を1としたときの比べる量を表す割合を、図の□にかいて、図を完成させましょう。



④ 比べる量を求める式と、答えをかきましょう。

式
答え 人

問題2 家で使っているせんざいが、10%増量して売られていました。増量後のせんざいの量は440mLです。増量前のせんざいの量は何mLか求めましょう。

① 下の図を完成させましょう。

計算スペース



② 増量前のせんざいの量を求める式と、答えをかこう。

式
答え mL

<山おり>を開いて答え合わせだ！

<山おり>

<山おり>

問題1 ①5年生の人数 ②ソフトボールクラブの人数
③右の図 ④式 $10 \div 0.25$ 答え 40人

問題2 ①右の図
②式 $440 \div 1.1$ 答え 400mL

